

明治安田生命 夏に関するアンケート調査を実施！
夏休みに使うお金は「4,964円」減少！4年ぶりに減少し「84,332円」に

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、お盆の帰省シーズンを前に、夏に関するアンケート調査を実施しましたのでご報告します。

○今年の夏休み（詳細は4～12ページ参照）

■今年の夏休みは「8.9日」！

「山の日」効果で昨年からはほぼ1日増加！

■夏休みに使うお金は「4,964円」減少！4年ぶりに減少し「84,332円」に

～真夏の景気予報～「家計が防衛姿勢を強めた」（6ページ）

アンケート調査結果を当社チーフエコノミスト 小玉 祐一はこう読む！！

■暑さを逃れておこもり！？「自宅でゆっくり」が11年連続でトップ！！

円高や燃料安でも海外旅行は昨年並みに

■猛暑を警戒！？国内旅行の目的は「自然を求めて」の増加が目立つ！

海外旅行は「ヨーロッパ」人気急下降、「アジア」「北アメリカ」に人気集中！！

○帰省の交通手段と費用（詳細は13～16ページ参照）

■節約意識の表れ！？ガソリン安のなか、自動車帰省者が大幅に増加！LCCは6回以上利用するリピーターが多くを占める！！

■ガソリン安でも財布のひもは緩まず！「交通費」と「おみやげ代」は、調査開始以来最低額に！！

【番外編】

○「夏」でイメージする有名人とその理由（詳細は17～18ページ参照）

■夏でイメージする男性有名人

“熱血”「松岡修造」さんがTOP3入り！

「前田亘輝」さん（TUBE）はV2達成！

■夏でイメージする女性有名人

「浅尾美和」さんがV2達成！

「安室奈美恵」さんがTOP3に初のランクイン！

対象者の属性

1. 調査対象

20～59歳の男性・女性

2. 調査エリア

全国

3. 調査期間

2016年6月29日(水)～7月4日(月)

4. 調査方法

インターネット調査

5. 有効回答者数

1,117人

6. 回答者の内訳

(単位:人)

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	計
男性	140	140	140	139	559
女性	138	141	138	141	558
計	278	281	278	280	1,117

【 目 次 】

1. 今年の夏休み

- (1) 夏休みの日数の理想と現実 …… 4 ページ
- (2) 夏休みに使う金額 …… 6 ページ
- (3) 夏休みの過ごし方と理由 …… 9 ページ
- (4) 旅行の行き先 …… 11 ページ

2. 帰省の交通手段と費用

- (1) 帰省の交通手段 …… 13 ページ
- (2) 帰省に使うお金 …… 15 ページ

【番外編】「夏」でイメージする有名人とその理由

- (1) 「夏」でイメージする男性有名人 …… 17 ページ
- (2) 「夏」でイメージする女性有名人 …… 18 ページ

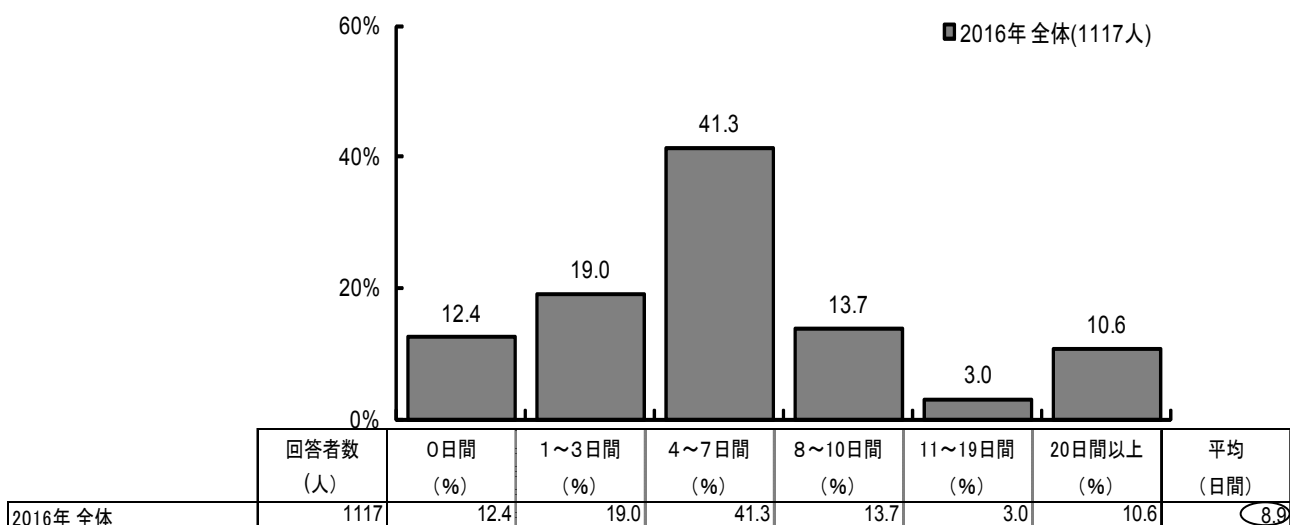
1. 今年の夏休み

(1) 夏休みの日数の理想と現実

**今年の夏休みは「8.9日」！
「山の日」効果で昨年からはほぼ1日増加！**

- 夏休みの日数について聞いてみたところ、「8.9日」となり、昨年から0.8日増とほぼ1日休みが伸びました。これは今年から8月11日が「山の日」として国民の祝日となったことの効果と考えられます。
- 「山の日」の制定について知っているか聞いたところ、69.9%の人が「知っている」と回答しました。今年は、「山の日」が木曜日にあたっていることから、翌日の金曜日に休暇を取得すると決めた人が多いのかもしれませんが。なお、来年の「山の日」は金曜日にあたるため、夏休みの日数にどう影響するか注目したいところです。
- 一方、理想の夏休みの日数について聞いてみたところ、平均「13.9日」となり、現実とは「5.0日」の開きがあります。

Q. あなたの夏休みの日数は何日ですか（土日も含め連続しての日数）

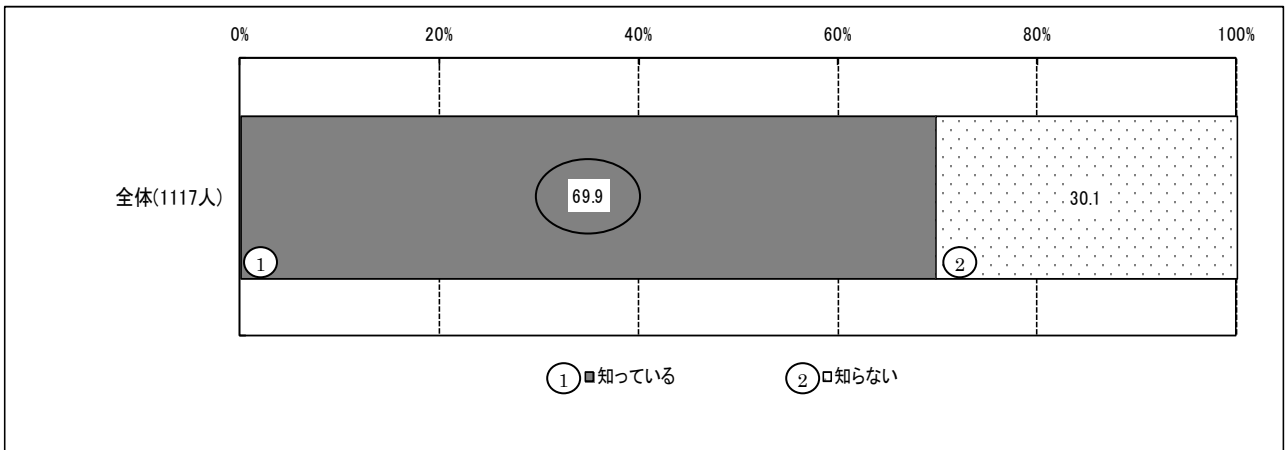


<参考> 夏休みの日数の過去の推移

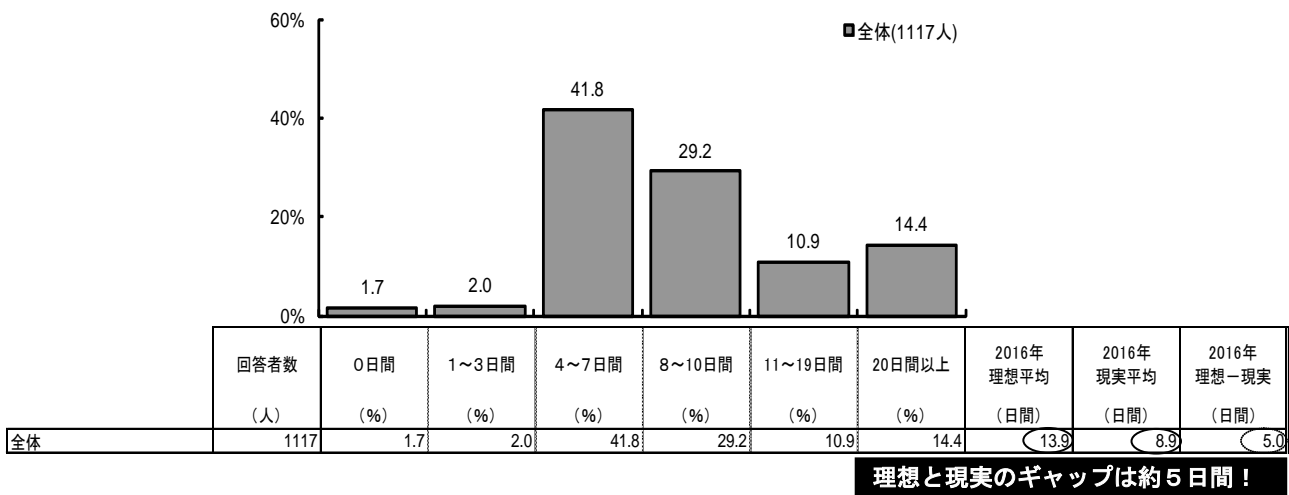
	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年	2007年
平均日数(日)	8.9	8.1	9.1	8.8	9.5	9.5	8.1	7.7	6.5	7.9

夏休みは「山の日」効果で昨年からは0.8日増と、ほぼ1日休みが伸びる！

Q. 今年から8月11日が「山の日」として、新しく国民の祝日となったことをご存知ですか



Q. あなたの理想とする夏休みの日数は何日ですか（土日も含め連続しての日数）



1. 今年の夏休み

(2) 夏休みに使う金額

**夏休みに使うお金は「4,964円」減少！
4年ぶりに減少し「84,332円」に**

- ・ 夏休みに使う金額について聞いてみたところ、全体の平均は、「84,332円」と、昨年から「4,964円」減少しました。昨年は2006年の調査開始以来、最高額を記録したものの、今年は一転して4年ぶりの減少となりました。
- ・ 男女別では、男性が「82,043円」、女性が「86,625円」と、女性の方が夏休みの消費に積極的なようです。また、『既婚子どもなし』では、男性が「71,421円」、女性が「104,491円」となり、女性の消費意欲の高さがより際立ちました。
- ・ 地域別では、「関東」（102,650円）が昨年度に続きトップ。全8地域のうち、昨年から増加した地域は「東海」「甲信越・北陸」の2地域、減少した地域は6地域と、全国的に減少傾向が鮮明となりました。なお、3大都市圏とその他地域との差は縮小した昨年から一転し、今年は468円拡大しました。
- ・ 夏のボーナスについて聞いてみたところ、「増えた」と回答した人は13.2%と、昨年の17.0%を3.8%下回りました。また、「もともとボーナスはない/わからない」と回答した人は38.0%と、昨年の32.7%を5.3%上回りました。
- ・ ボーナスの増減が夏休みのプランに影響するか聞いたところ、「増えた人」では「影響した」と回答した人が12.2%にとどまったものの、「減った人」では「影響した」と回答した人が28.5%と約3割を占めました。

～真夏の景気予報～

■明治安田生命チーフエコノミスト 小玉 祐一



●今年の夏のボーナスについて

夏のボーナスのアンケート結果を見ると、ボーナスが「増えた」と回答する人が減少し、「もともとボーナスはない/わからない」と回答した人は増加しております。今年の夏のボーナスは、中国をはじめとした新興国経済の減速や、円高の進行の影響で製造業の伸びが大幅に鈍化することを主因として、全産業の平均ベースでは残念ながら昨年を下回る伸びにとどまりそうです。

一方、非製造業では建設や介護などを中心に人手不足が続いていることから、かなり高い伸びが期待できそうです。

●今年の夏の消費について

夏休みに使う金額を見ると、昨年まで増加傾向が続いていたものの、今年は減少に転じており、ボーナスの結果と整合的な内容です。英国がEU離脱を決定するなど、国内外の経済環境は不透明感を増しているなかで、家計が防衛姿勢を強めたことを示唆する結果ではないでしょうか。消費増税が先送りされたことで、駆け込み需要も期待できなくなっています。ただ、政府は秋口にかけて大型経済対策の編成を予定しています。個人消費のテコ入れに重点が置かれる見込みで、一定の下支えが期待できそうです。

Q. 夏休みに使うお金はいくらですか

4年ぶりの減少！ 4,964円減少

	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年
全体	84,332	89,296	84,891	83,622	82,974	84,848	86,159	84,736
男性計	82,043	88,049	77,267	79,183	78,239	75,877	81,749	80,750
女性計	86,625	90,540	92,501	88,054	87,658	93,833	90,720	88,722
未婚計	67,123	62,735	75,836	64,339	68,583	77,223	79,163	71,594
既婚子どもなし計	87,956	113,933	100,087	71,681	100,191	73,250	78,774	73,979
男性計	71,421	106,926	102,766	79,450	104,736	66,704	76,617	71,512
女性計	104,491	124,444	97,839	65,926	95,965	79,796	80,492	76,019

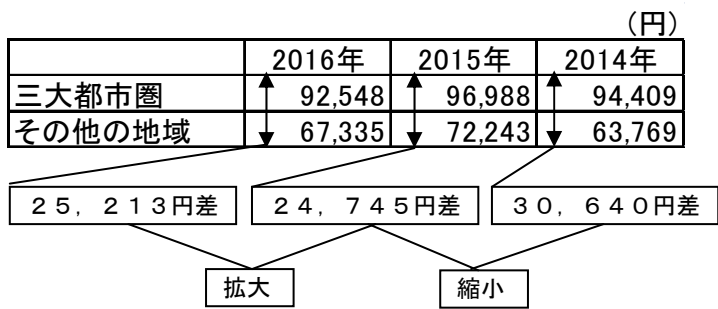
『既婚子どもなし』の区分では男性に比べ女性の消費意欲が高い！

＜参考＞夏休みに使う金額
(地域別)

	2016年	2015年
関東	102,650	110,363
東海	97,279	78,188
甲信越・北陸	95,574	58,936
近畿	71,264	87,000
中国・四国	67,531	74,023
九州・沖縄	66,931	74,268
北海道	60,918	77,056
東北	53,051	71,517
全国平均	84,332	89,296

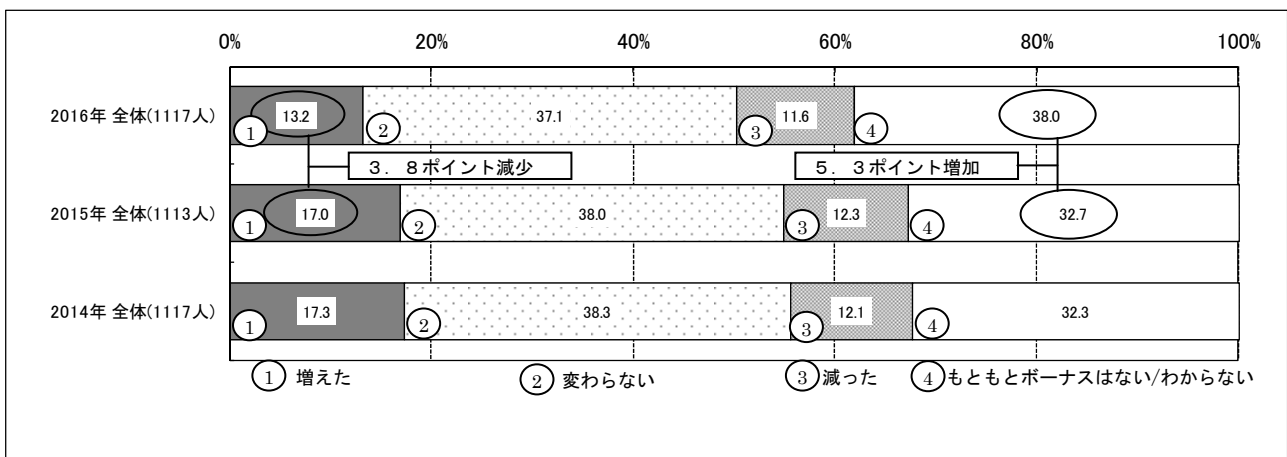
夏休みに使う金額は関東地方がトップ！
全8地域のうち、昨年度から増加した地域は「東海」「甲信越・北陸」2地域、減少した地域は6地域！

(地域比較)

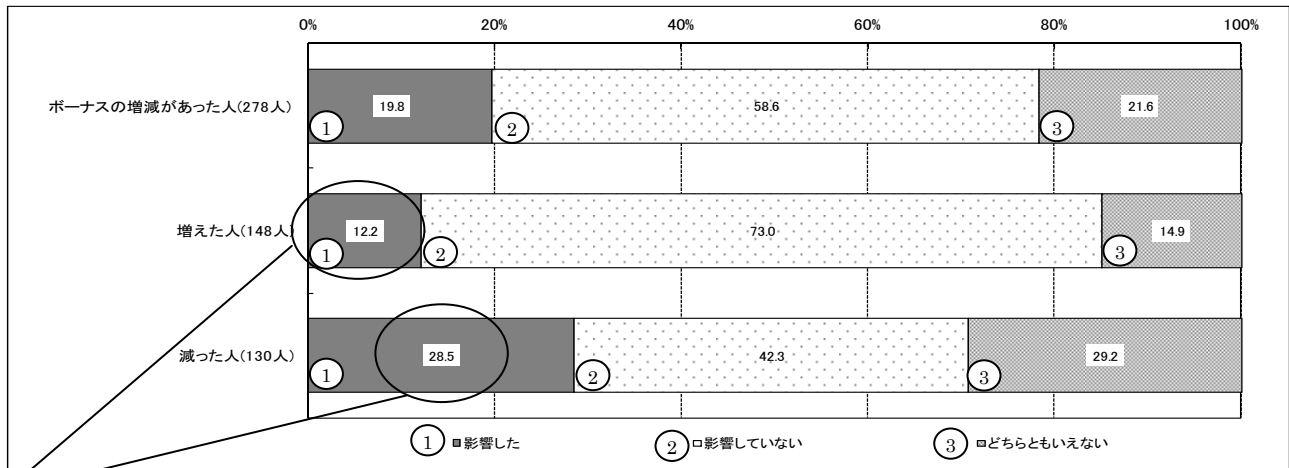


3大都市圏（関東・近畿・東海）とその他の地域との差は縮小から拡大に転じる！

Q. 昨年と比べて世帯の夏のボーナスは増えましたか



Q. 夏のボーナスの増減は、夏休みのプランに影響しましたか。



「増えた人」では「影響した」と回答した人が約1割にとどまったものの、「減った人」では「影響した」と回答した人が約3割となった！

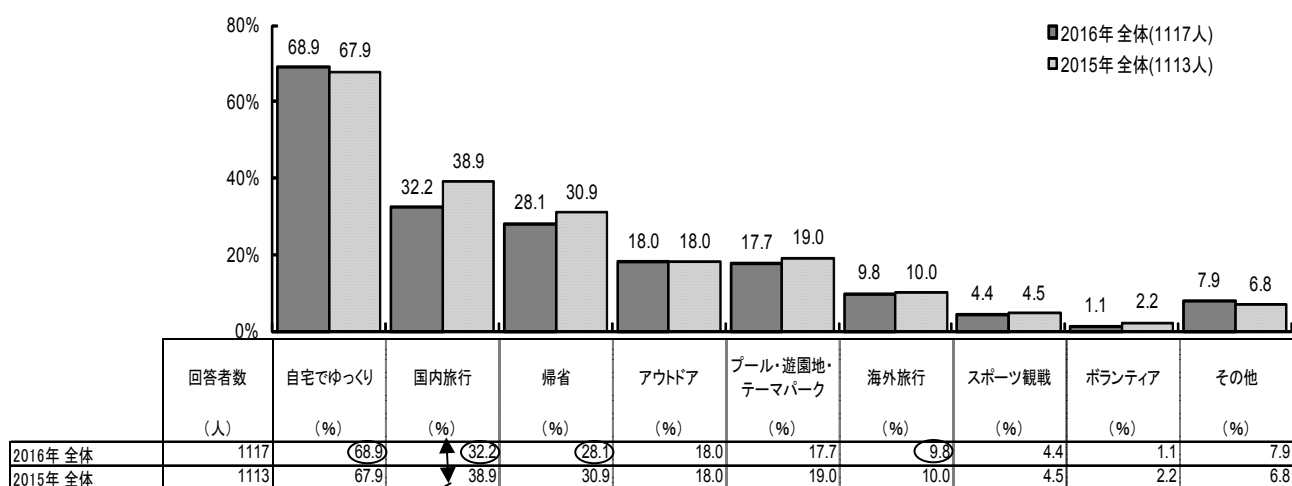
1. 今年の夏休み

(3) 夏休みの過ごし方と理由

**暑さを逃れておこもり！？「自宅でゆっくり」が11年連続でトップ！！
円高や燃料安でも海外旅行は昨年並みに**

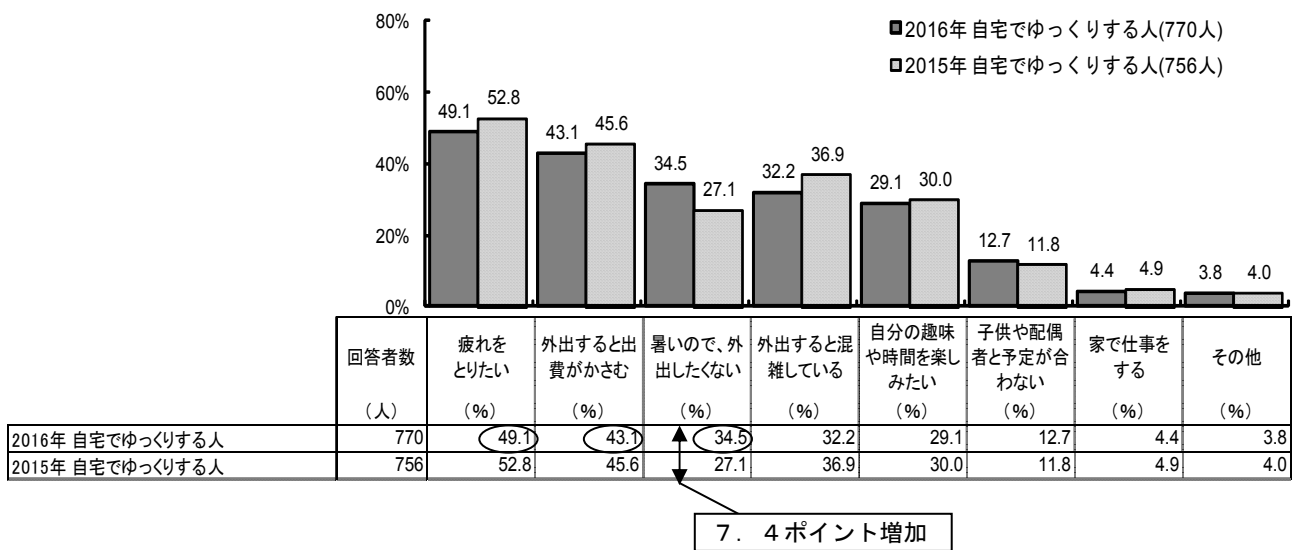
- 夏休みの過ごし方について聞いてみたところ、トップは「自宅でゆっくり」(68.9%)、2位が「国内旅行」(32.2%)、3位が「帰省」(28.1%)となりました。国内旅行が昨年から6.7ポイント減少しており、今年の夏休みは外出を控える傾向にあるようです。
- 「自宅でゆっくり」する理由は、1位は「疲れをとりたい」(49.1%)、2位は「外出すると出費がかさむ」(43.1%)でした。3位の「暑いので、外出したくない」(34.5%)が、昨年から7.4ポイント増加しています。ラニーニャ現象の影響で今夏の気候について猛暑予報が出ていたこともあり、できるだけ暑さを避けたいというのが今年のトレンドのようです。
- 「海外旅行」(9.8%)は、円高や燃油サーチャージ廃止により増加が期待されましたが、昨年並みの結果となっており、ここにも家計の節約意識が表れているのかもしれませんが。
- 夏休みの過ごし方を世代別に見ると、「帰省」は既婚者の多い30代(37.4%)、40代(33.5%)が平均を上回っており、未婚者の多い20代(22.3%)に加え50代(19.3%)が下回っています。「プール・遊園地・テーマパーク」は、子育て世代の30代(28.5%)が平均を上回っています。また、「海外旅行」は未婚者の多い20代(13.3%)が平均を上回っています。家族構成は夏休みの過ごし方を決める大きな要因になっているようです。

Q. 今年の夏休みの過ごし方を教えてください(複数回答)



6.7ポイント減少 **今年の夏休みは外出を控える傾向！**

Q. 夏休みを自宅で過ごす理由を教えてください（複数回答）



■年代別の夏休みの過ごし方(複数回答)

	自宅 でゆっ くり	帰 省	ボ ラ ン テ ィ ア	ア ウ ト ド ア	テ ー ブ ル マ ル パ ー 遊 園 地 ・	国 内 旅 行	海 外 旅 行	ス ポ ー ツ 観 戦	そ の 他
全 体	68.9	28.1	1.1	18.0	17.7	32.2	9.8	4.4	7.9
【年代別】 20代	69.8	22.3	1.8	18.0	21.2	32.4	13.3	6.8	13.7
30代	65.1	37.4	0.4	22.4	28.5	35.9	7.8	2.5	5.7
40代	67.6	33.5	0.7	17.6	16.2	29.5	7.6	5.4	5.4
50代	73.2	19.3	1.4	13.9	5.0	31.1	10.4	2.9	6.8

家族構成は夏休みの過ごし方を決める大きな要因になっている

■年代別の未婚・既婚(子どもなし・子どもあり)の割合

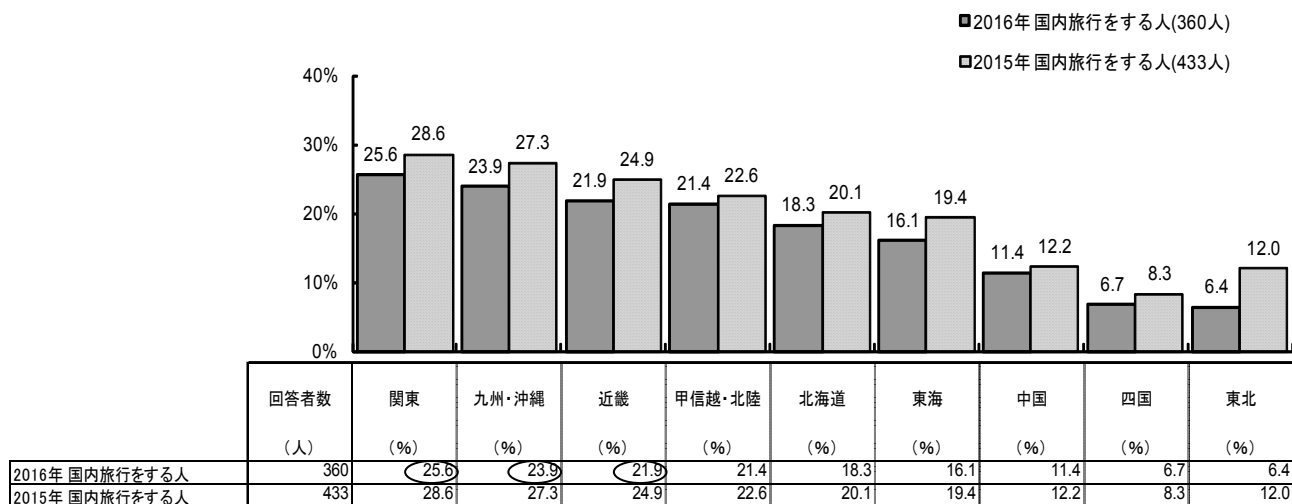
	未 婚	既 婚		
			子 ど も な し	子 ど も あ り
全 体	35.0	65.0	10.2	54.8
【年代別】 20代	82.0	18.0	6.1	11.9
30代	28.5	71.5	14.6	56.9
40代	16.5	83.5	11.2	72.3
50代	13.2	86.8	8.9	77.9

1. 今年の夏休み
 (4) 旅行の行き先

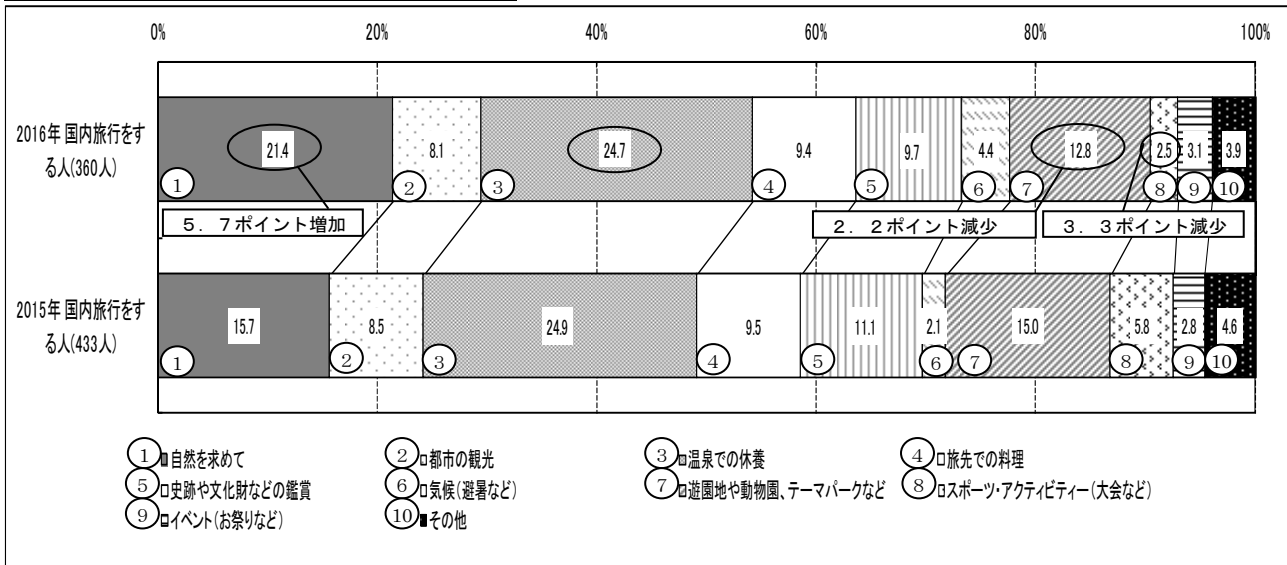
**猛暑を警戒！？国内旅行の目的は「自然を求めて」の増加が目立つ！
 海外旅行は「ヨーロッパ」人気が急下降、「アジア」「北アメリカ」に人気が集中！！**

- 夏休みの過ごし方で「国内旅行」・「海外旅行」と回答した人に行き先を聞いてみました。
- 「国内旅行」の行き先は、昨年に続き「関東」(25.6%)がトップとなりました。2位は「九州・沖縄」(23.9%)、3位は「近畿」(21.9%)となりました。
- 国内旅行の目的について聞いてみたところ、トップが「温泉での休養」(24.7%)となり、疲れをとりたいという現代人の意識がこちらからもうかがえる結果となりました。今年は2位の「自然を求めて」(21.4%)が、昨年から5.7ポイント増加しているのが目立ちます。国内旅行に出かける方の中でも、都会の猛暑を避けたいとの意識が強く出たのかもしれませんが。一方、「遊園地や動物園、テーマパークなど」は2.2ポイント減少、「スポーツ・アクティビティー(大会など)」は3.3ポイント減少しています。活動的な目的が減少しているところを見ても、可能な限りゆっくりしたい、涼しく過ごしたいと望んでいる方が多いようです。
- 「海外旅行」では、「アジア」(52.3%)がトップで、昨年から7.3ポイント増加しました。また、「北アメリカ」が昨年に続き第2位で、5.8ポイント増加しました。一方、「ヨーロッパ」(15.6%)は、9.6ポイント減少しました。治安に対する不安を理由にヨーロッパが敬遠され、アジアや北アメリカの人気が高まったのかもしれませんが。

Q. 国内旅行はどの地域に行きますか(複数回答)

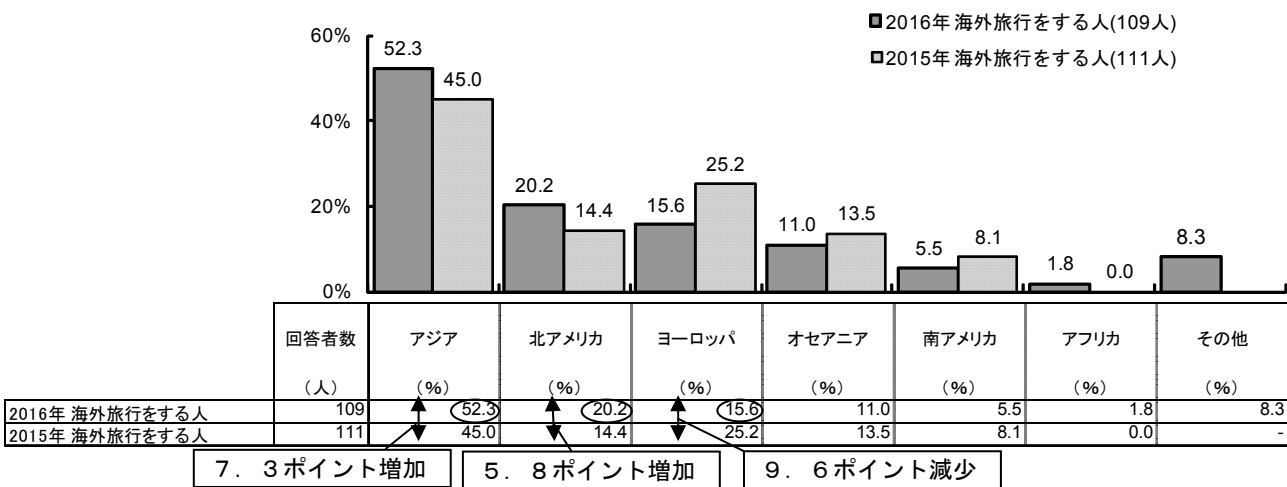


Q. 国内旅行の主な目的は何ですか



可能な限りゆっくりしたい、涼しく過ごしたいとの意識が強く表れる結果に！

Q. 海外旅行はどの地域に行きますか (複数回答)



治安に対する不安もあるためか、ヨーロッパ人気が急下降！

2. 帰省の交通手段と費用

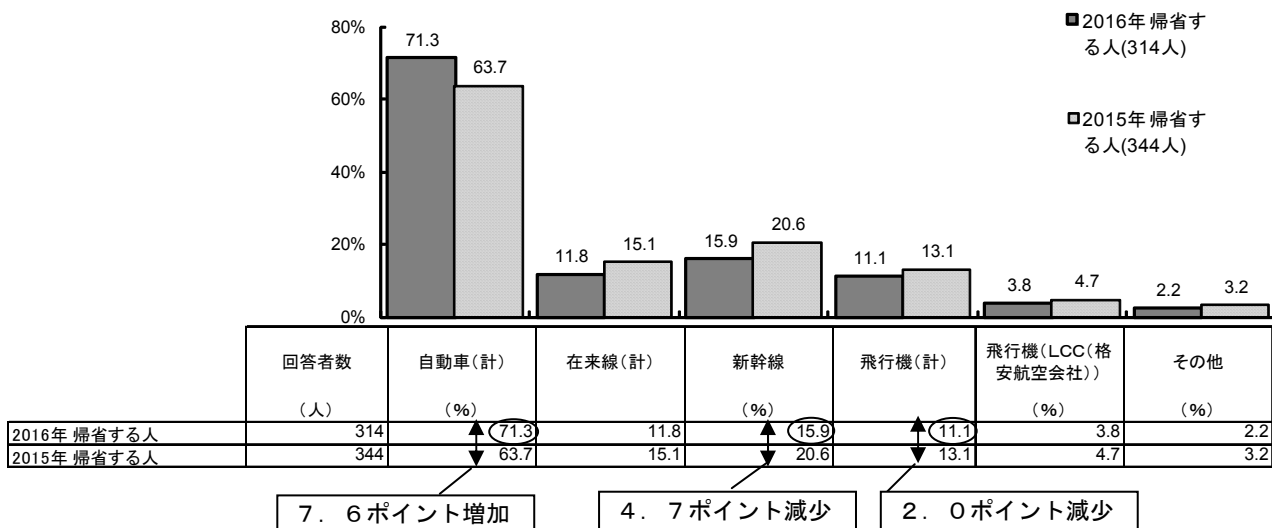
(1) 帰省の交通手段

**節約意識の表れ！？ガソリン安のなか、自動車で帰省する人が大幅に増加！
LCCは6回以上利用するリピーターが多くを占める！！**

- ・ 帰省する方に、帰省手段について聞いてみました。
- ・ 「自動車」(71.3%)は昨年より7.6ポイント増加し、「新幹線」(15.9%)は昨年より4.7ポイント減少しました。ボーナスの大幅アップを期待できないなか、ガソリン安を活かして可能な限り交通費を抑えようと、自動車で帰省する人が増えたのでしょうか。家族の人数が多くなるほど、自動車で帰省するインセンティブは大きそうですね。
- ・ 「飛行機」(11.1%)は昨年より2.0ポイント減少しました。また、帰省に「飛行機」を利用する人のうち、LCC*を利用する人は、34.2%と昨年より1.7ポイント減少しました。LCC利用者層のすそ野拡大は一巡しつつあるようです。
- ・ 一方、帰省手段にLCCを利用すると回答された方に、LCCの利用歴を聞いたところ、「6回目以上」が43.8%と4割以上を占めました。LCCを利用する人は、何度も利用する傾向にあるようです。

※ローコストキャリア（格安航空会社）の略

Q. 帰省手段として、何を使いますか（複数回答）



ガソリン安の影響で自動車での帰省が大幅に増加

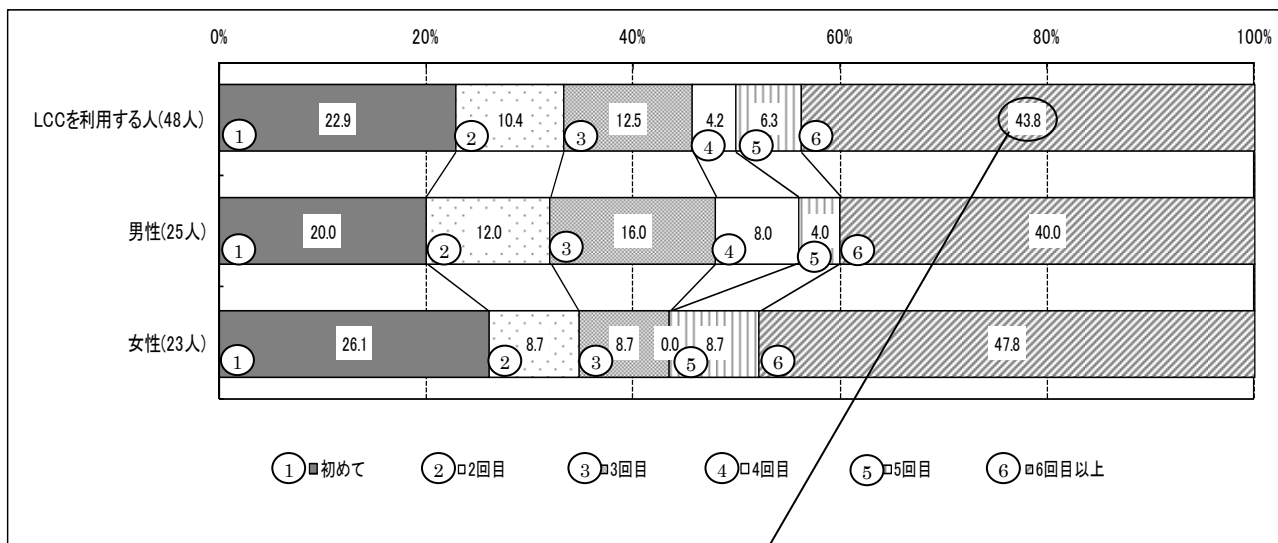
<参考> 飛行機利用者の内訳（複数回答）

	飛行機(除くLCC(格安航空会社)) (%)	飛行機(LCC(格安航空会社)) (%)
2016年飛行機利用者	74.8	34.2
2015年飛行機利用者	75.6	35.9

1.7ポイント減少

LCC利用者層のすそ野拡大は一巡しつつある

Q. LCCの利用は今回を含めるとこれまでで何回ですか。



LCCを利用する人は何度も利用する傾向！

2. 帰省の交通手段と費用

(2) 帰省に使うお金

**ガソリン安でも財布のひもは緩まず！
「交通費」と「おみやげ代」は、調査開始以来最低額に！！**

- ・ 帰省の際に使う交通費とおみやげ代を聞いてみました。
- ・ 交通費は「25,640円」と昨年より「3,555円」の減少となりました。夏の帰省の交通費について調査をはじめた2009年以来、最低額となりました。こちらは、1人単位で運賃がかかる公共交通機関での帰省が減少し、家族まとめて移動できる自動車での帰省が増えたことと整合的な結果となりました。
- ・ おみやげ代は「8,258円」（1,277円減少）となり、こちらも調査開始以来、最低額となりました。家計が節約志向を高めている様子がみてとれます。この結果、帰省費用（交通費＋おみやげ代）も、「33,898円」と調査開始以来、最低額となりました。
- ・ また、お盆に孫や子どもにお小遣いを渡す予定について聞いたところ、78.5%の人が「渡す予定はない」と回答した一方、6.0%の人が「渡す予定がある」と回答しました。お盆に渡すお小遣いは「お盆玉」と呼ばれることもあります。「お盆玉」は市民権を得るまでには至っていないようです。
- ・ 「渡す予定がある人」にひとり当たりの金額を聞いたところ、金額の平均は「6,791円」となりました。

Q. 帰省費用はいくらですか（交通費＋おみやげ代）

	(円)		
	帰省費用	交通費	おみやげ代
2016年	33,898	25,640	8,258
2015年	38,730	29,195	9,535

4,832円減少

3,555円減少

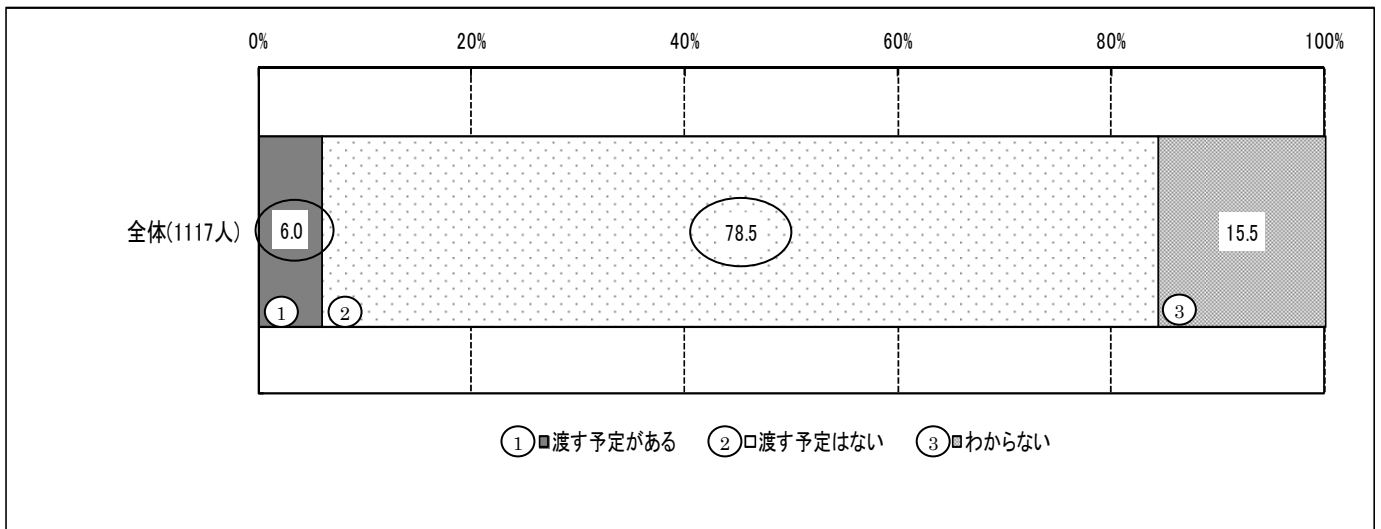
1,277円減少

<参考> 帰省費用の過去の推移

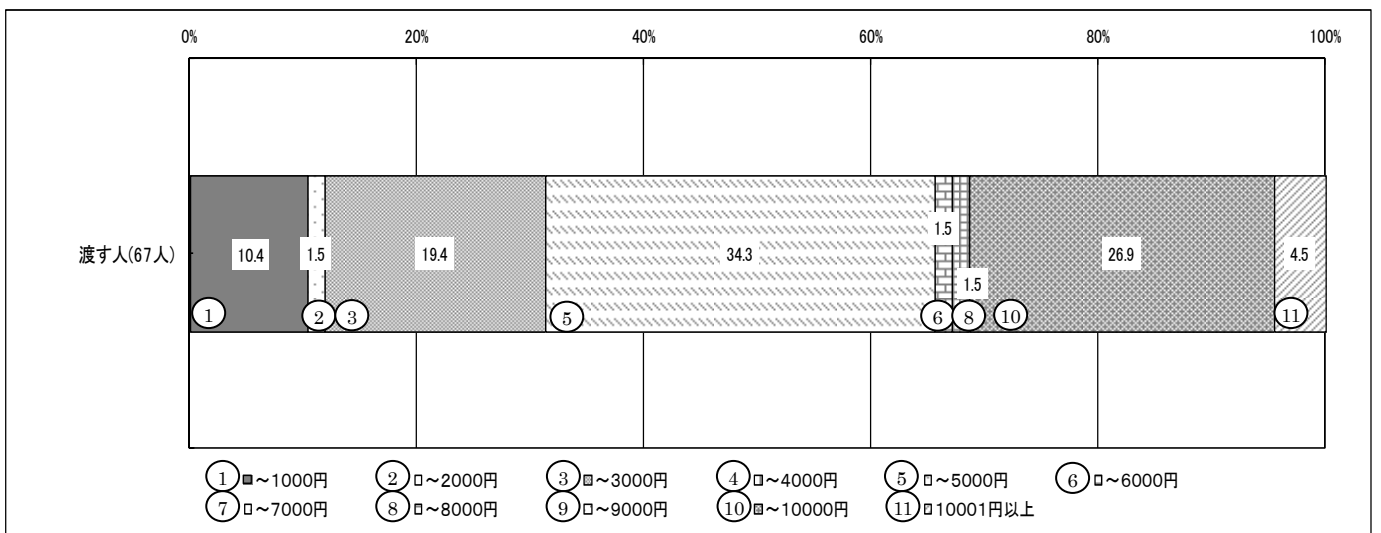
	(円)							
	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年
帰省費用	33,898	38,730	38,828	39,261	37,995	37,391	36,423	39,497
交通費	25,640	29,195	29,743	29,910	28,508	27,384	26,352	29,286
おみやげ代	8,258	9,535	9,085	9,350	9,487	10,007	10,071	10,211

帰省費用は調査をはじめた2009年以来最低額に！

Q. お盆に孫や子どもにお小遣いを渡す予定はありますか。



Q. お小遣いはひとり当たりいくら渡しますか。



	~1000円 (%)	~2000円 (%)	~3000円 (%)	~4000円 (%)	~5000円 (%)	~6000円 (%)	~7000円 (%)	~8000円 (%)	~9000円 (%)	~10000円 (%)	10001円以上 (%)	平均 (円)	
渡す人	10.4	1.5	19.4	-	34.3	1.5	-	1.5	-	1.5	26.9	4.5	6,791

【番外編】「夏」でイメージする有名人とその理由

(1)「夏」でイメージする男性有名人

“熱血”「松岡修造」さんがTOP3入り！
「前田亘輝」さん(TUBE)はV2達成！

- ・ 「夏」でイメージする男性有名人を聞いてみました。
- ・ 熱血上司として理想の男性上司No. 1にも輝いた「松岡修造」さん(5.6%)が、真夏のように熱いイメージで昨年から2.2ポイント増え、昨年に続きTOP3入りを果たしました。スポーツ中継のキャスターとして、今年の夏はお茶の間で目にする機会が増えると予想されることから、来年はTOP2との差をさらに縮めるかもしれません。
- ・ 1位は「前田亘輝」さん(TUBE)(36.4%)、2位は「桑田佳祐」さん(サザンオールスターズ)(25.3%)となりました。2013年の当項目調査開始以来、「前田亘輝」さんと「桑田佳祐」さんが1位と2位を占めており、「夏」でイメージする男性有名人として不動の地位を築き上げています。
- ・ 理由を聞いたところ、「前田亘輝」さんや「桑田佳祐」さんは、夏の歌から想起する人が多いようです。3位の「松岡修造」さんを選んだ人は、熱血な人柄を理由にあげる傾向にあります。

Q. 夏といえば思い浮かぶ男性有名人は誰ですか(敬称略)

順位	名前	回答者数(人)	占率(%)	前年順位
1	前田亘輝(TUBE)	407	36.4	1
2	桑田佳祐(サザンオールスターズ)	283	25.3	2
3	松岡修造	62	5.6	3
4	西川貴教(T.M.Revolution)	40	3.6	-
5	松崎しげる	34	3.0	4
6	加山雄三	32	2.9	5
7	北島康介	25	2.2	7
8	福山雅治	16	1.4	9
8	稲葉浩志(B'z)	16	1.4	6
10	反町隆史	15	1.3	8

<参考>その有名人を選んだ理由を教えてください(敬称略、アンケート自由回答より抜粋)

前田亘輝(TUBE)	・「あー夏休み」の歌のイメージが強い ・夏になると聞きたくなる歌が多い
桑田佳祐(サザンオールスターズ)	・夏に歌いたい歌をたくさん作っている ・湘南の海のイメージが強い
松岡修造	・太陽の下でストイックに汗をかくイメージ ・一年中真夏のように熱いイメージ

<参考>理想の男性上司TOP5(明治安田生命 2016年「理想の上司」アンケートより)

順位	名前	理想とする「男性上司」を選んだ主な理由
1	松岡修造	熱血
2	池上彰	知性的・スマート
3	明石家さんま	親しみやすい
4	所ジョージ	親しみやすい、頼もしい
5	タモリ	知性的・スマート

【番外編】「夏」でイメージする有名人とその理由

(2)「夏」でイメージする女性有名人

**「浅尾美和」さんがV2達成！
「安室奈美恵」さんがTOP3に初のランクイン！**

- ・ 「夏」でイメージする女性有名人を聞いてみました。
- ・ TOP2は昨年と変わらず、元プロビーチバレー選手の「浅尾美和」さん（15.8%）が1位、歌手の「大黒摩季」さん（11.7%）が2位となりました。3位には歌手の「安室奈美恵」さん（5.4%）が選ばれ、2013年の当項目調査開始以来初めてTOP3にランクインしました。
- ・ 「浅尾美和」さんを選んだ人は、砂浜でのビーチバレーのイメージや太陽が似合うといった理由を挙げています。「大黒摩季」さんを選んだ方は、夏の歌やパワフルに歌う姿に夏を感じるという声がありました。

Q. 夏といえば思い浮かぶ女性有名人は誰ですか（敬称略）

順位	名前	回答者数(人)	占率(%)	前年順位
1	浅尾美和	176	15.8	1
2	大黒摩季	131	11.7	2
3	安室奈美恵	60	5.4	6
4	長澤まさみ	59	5.3	7
5	すみれ	48	4.3	3
6	aiko	46	4.1	-
7	広瀬すず	43	3.8	12
8	長谷川潤	35	3.1	5
9	檀れい	34	3.0	-
10	新垣結衣	31	2.8	9

<参考> その有名人を選んだ理由を教えてください（敬称略、アンケート自由回答より抜粋）

浅尾美和	・砂浜でのビーチバレーと水着のイメージがある ・太陽が似合い、笑顔がまぶしい
大黒摩季	・「夏が来る」の歌の印象が強い ・パワフルな歌唱が夏を感じる
安室奈美恵	・沖縄出身で夏っぽい歌も歌っている ・小麦色の肌が夏っぽい
長澤まさみ	・夏の飲料品のCMのイメージがある ・夏のドラマによく出ている